平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名　日邦産業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9913　URL　http://www.nip.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役　社長　(氏名) 大塚 眞治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　CSR統括部長　(氏名) 三上　仙智　TEL 0587-98-1227

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,269	1.8	△63	―	225	△21.9	93	△59.2
25年3月期第1四半期	10,091	4.0	180	214.8	288	293.3	228	452.7

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　708百万円　(49.8%)　25年3月期第1四半期　472百万円　(649.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	10.49	―
25年3月期第1四半期	25.69	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	25,423	9,992	39.1
25年3月期	24,184	9,417	38.7

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　9,928百万円　25年3月期　9,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	15.00	15.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	6.0	900	5.2	950	△9.0	660	11.5	74.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	9,127,338 株	25年3月期	9,127,338 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	240,273 株	25年3月期	240,253 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	8,887,073 株	25年3月期1Q	8,887,179 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3 「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
・当社は、個人投資家向けの皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定日等については、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
３．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
四半期連結損益計算書 ……7
四半期連結包括利益計算書 ……8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……9
（継続企業の前提に関する注記） ……9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……9
（セグメント情報等） ……9
（重要な後発事象） ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の日本経済を取り巻く環境は、円安トレンドが継続して、輸出貿易、株価にプラスの影響をあたえました。また、米国においては、失業率や住宅市場の改善の動きも見られました。一方、欧州、中国においては、それぞれに抱える問題から景気減速の懸念が強まりました。

このような環境のもと、当社グループは継続的な成長が見込まれるアセアン市場と、国内における試作・量産技術の開発に経営資源を割当てて、中期的視点による「より高い付加価値の創造」に努めて参りました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は10,269百万円（前年同期比1.8%増）、営業損失は△63百万円（前年同期は180百万円の営業利益）、経常利益は225百万円（前年同期比21.9%減）、四半期純利益は93百万円（前年同期比59.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

当社グループは、高い品質管理能力とスピードある意思決定を実践することを目的とし、平成25年４月１日付で組織変更を行いました。これに伴い当第１四半期連結累計期間より一部事業の帰属セグメントを変更しております。

なお、前年同四半期比較にあたっては、前年同四半期連結累計期間分を変更後のセグメントに組み替えて行っております。

・モビリティ事業

自動車メーカー及び自動車部品メーカーに対して、電子制御関連部品を核とした樹脂成形品及び同組立品を国内外で製造・販売しております。

当該事業の業績は、タイを中心としたアセアン諸国の力強い需要に支えられましたが、国内における試作・量産技術に関する先行投資の影響を全てカバーするに至りませんでした。

この結果、当第１四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は2,951百万円（前年同期比15.1%増）、セグメント利益65百万円（前年同期48.2%減）となりました。

・エレクトロニクス事業

電子部品及びクリーンエネルギー関連のメーカーに対して、専門商社として高機能材料、部品、治具及び機器等を国内外で販売しています。

当該事業の業績は、スマートフォンとタブレット型端末、また燃料電池の需要に支えられ、特に中華圏において事業を拡大することができましたが、苦戦が続く国内の半導体・大型液晶関連のマイナスを全てカバーするに至りませんでした。

この結果、当第１四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は4,489百万円（前年同期比6.2%増）、セグメント損失は12百万円（前年同期は12百万円のセグメント損失）となりました。

・精密機器事業

オフィスオートメーション、デジタルイメージング、医療機器等の関連メーカーに対して、樹脂成形品の製造及び販売を国内外で展開しております。

当該事業の業績は、生産地変更を含む主要顧客の生産計画の変更による影響を大きく受ける中で推移しました。

この結果、当第１四半期連結累計期間における当セグメントの売上高1,836百万円（前年同期比7.6%減）、セグメント損失は40百万円（前年同期は23百万円のセグメント利益）となりました。

・住宅設備事業

住宅設備の関連メーカーに対して、専門商社として、またファブレスメーカーとして、樹脂成形品、ブラインド・介護用ベッドのコントロールユニット、高機能材料並びに機器等を国内外で販売しています。

当該事業の業績は、堅調に推移している高効率給湯器向けの樹脂成形品・配管部品、建築材料並びに、燃料電池の関連部材の販売は堅調に推移しましたが、自社企画商品に関する開発費を全てカバーするに至りませんでした。

この結果、当第１四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は872百万円（前年同期比3.5%増）、セグメント損失は17百万円（前年同期は28百万円のセグメント利益）となりました。

・その他

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＲＦＩＤ事業等を含んでおります。

当第１四半期連結累計期間におけるその他の売上高は435百万円（前年同期比37.6%減）、セグメント損失は44百万円（前年同期は20百万円のセグメント利益）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて449百万円増加し13,660百万円となりました。これは現金及び預金が531百万円減少したものの受取手形及び売掛金が596百万円、商品及び製品が289百万円増加したことなどが主な要因となっております。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて790百万円増加し11,763百万円となりました。これは、有形固定資産が757百万円増加したことなどが主な要因となっております。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて1,239百万円増加し25,423百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて559百万円増加し11,857百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が299百万円増加したことに加え、短期借入金が168百万円増加したことなどが主な要因となっております。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて105百万円増加し3,573百万円となりました。これは繰延税金負債が52百万円増加したことに加え、退職給付引当金が45百万円増加したことなどが主な要因となっております。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて664百万円増加し15,431百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて575百万円増加し9,992百万円となりました。これは為替換算調整勘定が579百万円増加したことなどが主な要因となっております。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末より0.4ポイント増加の39.1%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、今後も予断を許さない状況が続くと予想されますが、各報告セグメントにおける現時点での事業計画を鑑み、平成25年５月15日付公表の通期連結業績予想を現時点では据え置くことと致します。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,032,874	3,501,265
受取手形及び売掛金	7,241,026	7,772,236
電子記録債権	－	65,564
商品及び製品	999,851	1,289,708
仕掛品	204,540	216,766
原材料及び貯蔵品	369,528	367,481
繰延税金資産	32,057	31,037
未収入金	247,319	278,291
その他	105,641	161,436
貸倒引当金	△21,681	△23,514
流動資産合計	13,211,158	13,660,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,523,820	7,124,581
減価償却累計額	△2,354,193	△2,651,571
建物及び構築物（純額）	4,169,626	4,473,009
機械装置及び運搬具	5,637,117	6,368,626
減価償却累計額	△3,603,310	△4,124,122
機械装置及び運搬具（純額）	2,033,807	2,244,504
工具、器具及び備品	661,185	706,488
減価償却累計額	△428,014	△456,322
工具、器具及び備品（純額）	233,171	250,165
土地	1,321,323	1,435,734
建設仮勘定	90,136	201,704
有形固定資産合計	7,848,064	8,605,118
無形固定資産	163,677	170,521
投資その他の資産		
投資有価証券	709,797	760,280
関係会社株式	1,023,628	1,095,184
繰延税金資産	135,254	125,054
その他	1,205,333	1,121,684
貸倒引当金	△112,735	△114,194
投資その他の資産合計	2,961,279	2,988,009
固定資産合計	10,973,020	11,763,650
資産合計	24,184,178	25,423,923

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,144,230	6,443,602
短期借入金	2,498,800	2,667,725
1年内返済予定の長期借入金	797,155	751,014
1年内償還予定の社債	130,000	130,000
リース債務	360,441	396,153
未払法人税等	123,503	95,532
賞与引当金	182,962	141,960
その他	1,061,845	1,231,980
流動負債合計	11,298,939	11,857,969
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	2,079,491	2,098,533
リース債務	78,626	64,639
繰延税金負債	272,451	324,502
再評価に係る繰延税金負債	2,913	2,913
退職給付引当金	656,563	701,752
環境対策引当金	9,850	9,850
資産除去債務	51,442	50,990
負ののれん	8,109	9,111
その他	278,421	281,204
固定負債合計	3,467,872	3,573,499
負債合計	14,766,812	15,431,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,137,754	3,137,754
資本剰余金	2,343,068	2,343,068
利益剰余金	4,543,466	4,503,363
自己株式	△155,296	△155,307
株主資本合計	9,868,992	9,828,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,271	123,283
土地再評価差額金	5,273	5,273
為替換算調整勘定	△607,762	△28,716
その他の包括利益累計額合計	△515,217	99,840
少数株主持分	63,591	63,735
純資産合計	9,417,366	9,992,455
負債純資産合計	24,184,178	25,423,923

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	10,091,810	10,269,076
売上原価	8,785,168	9,194,247
売上総利益	1,306,642	1,074,829
販売費及び一般管理費	1,126,569	1,138,404
営業利益又は営業損失（△）	180,072	△63,575
営業外収益		
受取利息	3,350	3,789
受取配当金	4,489	4,241
仕入割引	5,687	6,370
持分法による投資利益	－	14,486
スクラップ売却益	7,967	6,553
為替差益	140,138	274,566
その他	7,758	23,816
営業外収益合計	169,393	333,825
営業外費用		
支払利息	34,341	38,758
持分法による投資損失	20,524	－
その他	6,174	6,231
営業外費用合計	61,040	44,989
経常利益	288,425	225,259
特別利益		
固定資産売却益	3,341	16,470
その他	91	－
特別利益合計	3,432	16,470
特別損失		
固定資産処分損	1,774	1,051
特別損失合計	1,774	1,051
税金等調整前四半期純利益	290,084	240,679
法人税、住民税及び事業税	56,652	91,612
法人税等調整額	944	55,767
法人税等合計	57,597	147,379
少数株主損益調整前四半期純利益	232,487	93,299
少数株主利益	4,193	70
四半期純利益	228,293	93,228

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	232,487	93,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,272	36,011
為替換算調整勘定	237,015	522,049
持分法適用会社に対する持分相当額	63,635	57,069
その他の包括利益合計	240,378	615,130
四半期包括利益	472,865	708,430
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	464,377	708,286
少数株主に係る四半期包括利益	8,487	143

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	モビリティ	エレクトロニクス	精密機器	住宅設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	2,336,758	4,228,563	1,987,775	843,248	9,396,346	695,464	10,091,810	―	10,091,810
セグメント間の内部売上高又は振替高	227,261	―	330	―	227,592	3,275	230,867	△230,867	―
計	2,564,020	4,228,563	1,988,106	843,248	9,623,938	698,739	10,322,678	△230,867	10,091,810
セグメント利益又はセグメント損失(△)	127,171	△12,681	23,390	28,995	166,875	20,627	187,502	△7,429	180,072

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＲＦＩＤ事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額等であります。

３．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他(注１)	合計	調整額(注２)	四半期連結損益計算書計上額(注３)
	モビリティ	エレクトロニクス	精密機器	住宅設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	2,864,078	4,489,946	1,610,623	872,878	9,837,527	431,548	10,269,076	―	10,269,076
セグメント間の内部売上高又は振替高	87,477	―	226,358	―	313,835	4,350	318,185	△318,185	―
計	2,951,556	4,489,946	1,836,981	872,878	10,151,362	435,898	10,587,261	△318,185	10,269,076
セグメント利益又はセグメント損失(△)	65,926	△12,553	△40,630	△17,252	△4,510	△44,825	△49,335	△14,239	△63,575

(注) １.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＲＦＩＤ事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額等であります。

３．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅲ　報告セグメントの変更等に関する事項

セグメント区分の変更

当社グループは平成25年４月１日付で組織変更を行いました。これに伴い一部事業の帰属セグメントを変更しております。

従来、その他に含めていた工業部品事業の帰属先を類似するエレクトロニクス事業へ変更しております。

以上のセグメント区分の変更により、前第１四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。